

テクニカルティップスとその他のコンテンツの形式規則を使用する

内容

[概要](#)

[一般的な表記法](#)

[テキスト](#)

[アラートメッセージとアイコン](#)

[Cisco IOS®ソフトウェアのコマンド](#)

[設定例](#)

[\[IP アドレス \(IP Addresses \)\]](#)

[IPアドレス参照](#)

[コードブロック内のコメント](#)

[関連情報](#)

概要

このドキュメントでは、シスコのテクニカルティップスとコンテンツで使用されるテキスト、イメージ、およびコマンド表記法の形式について説明します。

一般的な表記法

次の場合は、一般的な規則に従う必要があります。

- テキスト
- アラートとアイコン
- Cisco IOS®ソフトウェアのコマンド
- 設定例
- IPアドレス (ここでは注意してください)
- コードブロック内のコメント

テキスト

- 太字はユーザが入力または選択するテキストを表しています。メニュー項目、ボタン、コマンドなどです。
- 斜体は強調を意味します。
- 前方角カッコ(>)は、[ファイル] > [印刷]など、グラフィカルユーザインターフェイス(GUI)でユーザが選択する必要があるメニュー選択の進行状況を示します。
- シスコデバイスからの出力例は、Courierフォントで表示されます。例 (コマンドは太字で表示され、黒以外の色は使用されません)。

Building configuration...

Current configuration:

```
!  
version 12.0  
no service pad  
service timestamps debug uptime  
service timestamps log uptime  
no service password-encryption  
!
```

- シスコデバイスからのシステムエラーメッセージは、Courierフォントで表示されます。次に例を示します。
- reload コマンドによって再起動されたルータは、「System returned to ROM by reload」というメッセージを表示します。


アラートメッセージとアイコン

注：読者が注意を払うことを意味します。役立つ情報や、このマニュアル以外の参照資料などを紹介しています。記事内の注を読むことをお勧めします。

ヒント：この情報は、問題の解決に役立ちます。ヒント情報は、情報やアクションのトラブルシューティングに推奨される方法ではありませんが、有用な情報になる可能性があります。ヒントはオプションです。

注意：注意が必要です。この状況では、操作によって機器の損傷やデータの損失が発生する可能性があります。注意に関する記述を読む必要があります。

警告：警告は危険を意味します。身体が負傷する可能性のある状況であることを意味しています。機器の作業を行う前に、電気回路に関連する危険に注意する必要があります。事故を防止するための標準的な方法に精通している必要があります。警告の翻訳版を確認するには、デバイスに付属の『Regulatory Compliance and Safety』を参照してください。警告ステートメントを読む必要があります。

終了アイコン  は、Cisco Webサイトを終了しようとしていることを示しています。このイメージは、Cisco.com外部のWebサイトへのリンクの最後に表示され、別のブラウザウィンドウで開きます。Cisco では、他の Web サイトのコンテンツに関する責任を負いません。

Cisco IOS®ソフトウェアのコマンド

Cisco IOSコマンドの次の表記法は、コマンドリファレンスガイドでも使用されています。Cisco IOSドキュメントの表記法の詳細は、『[シスコテクニカルコンテンツスタイルガイド](#)』を参照してください。

- 縦線 (|) は、相互に排他的な代替引数を分離します。例：req-qos {best-effort | controlled-load | guaranteed-delay}
- 角カッコ ([]) は、オプションの要素を示します。例：[no] ip route-cache [cbus]
- 波カッコ ({ }) は、必須選択事項を示します。例：access-list number [{permit | deny}]

- 角カッコの内側の波カッコ ([{ }]) は、オプションの要素の中に必須選択事項があることを示します。
- かぎカッコ (< >) は、コンテキスト内でイタリック体を使用できない引数を示すほか、例においてユーザが入力する文字列で、画面には表示されないものを表します (パスワードなど) 。
- 太字はコマンドとキーワードを意味します。
- 斜体はユーザの変数を意味します。

設定例

設定例では、一般的なルータ名、ホスト名、ユーザ名、パスワード、および IP アドレスが使用されます。これらは、会社に適した名前、パスワード、およびアドレスに置き換える必要があります。

注意：設定では、ユーザ名 `cisco` またはパスワード `cisco` を使用しないでください。 `cisco` をパスワードまたはユーザ名として使用したり、簡単なパスワードを使用したりすると、セキュリティ上のリスクが生じます。また、記事のタイトルに `Cisco` を含めることはお勧めできません。

- ルータ名：RouterX、nasXなど。
- 電話番号：555nnnn

[IP アドレス (IP Addresses)]

注意: IP アドレスは、プライベートネットワークアドレスの [RFC 1918](#) の定義に準拠していません。 See Image Below. [Cisco.com](#) の記事にクライアントの IP アドレスが記載されていることから、最近のセキュリティ侵害が発生しています。記事のどこかに IP アドレスを含める場合は、慎重に判断してください。イメージをチェックして、これに違反する可能性のある IP アドレスがないか確認します。

IP アドレスの 3 つのブロックは、プライベート インターネットとして Internet Assigned Numbers Authority (IANA) によって予約されています。

- 範囲：10.0.0.0 ~ 10.255.255.255 (10/8プレフィクス)
- 範囲：172.16.0.0 ~ 172.31.255.255 (172.16/12プレフィクス)
- 範囲：192.168.0.0 ~ 192.168.255.255 (192.168/16プレフィクス)

IPアドレス参照

IPv4 Addresses Reserved for Public Documentation

IPv4 Unicast Addresses

[RFC 5737](#), *IPv4 Address Blocks Reserved for Documentation*, references previous RFCs (including [RFC 1918](#), *Address Allocation for Private Internets*, and [RFC 3330](#), *Special-Use IPv4 Addresses*) and assigns the following IPv4 address blocks for use in technical content and examples of code:

Address Block	Host Starting Address	Host Ending Address	Broadcast Address	Subnet Mask
192.0.2.0/24	192.0.2.1	192.0.2.254	192.0.2.255	255.255.255.0
198.51.100.0/24	198.51.100.1	198.51.100.254	198.51.100.255	255.255.255.0
203.0.113.0/24	203.0.113.1	203.0.113.254	203.0.113.255	255.255.255.0

IPv4 Addresses Reserved by Cisco

Cisco has acquired three blocks of IPv4 addresses that are reserved for documentation. These addresses allow writers to show complex network configurations. Each block includes a subnet. If you use the following IPv4 addresses in documentation, you must also include the subnet mask:

Address Block	Host Starting Address	Host Ending Address	Broadcast Address	Subnet Mask
209.165.200.224/27	209.165.200.225	209.165.200.254	209.165.200.255	255.255.255.224
209.165.201.0/27	209.165.201.1	209.165.201.30	209.165.201.31	255.255.255.224
209.165.202.128/27	209.165.202.129	209.165.202.158	209.165.202.159	255.255.255.224

Private IPv4 Addresses

[RFC 1918](#) provides a group of IPv4 addresses that are never assigned publicly and are not routed through the public internet, as listed in the following table. The same pool of addresses can be used within any private network (a network that does not communicate with the internet or with other private networks, or communicates only through gateways that translate the address).

Address Block	Host Starting Address	Host Ending Address	Broadcast Address	Subnet Mask
10.0.0.0/8	10.0.0.1	10.255.255.254	10.255.255.255	255.0.0.0
172.16.0.0/12	172.16.0.1	172.31.255.254	172.31.255.255	255.240.0.0
192.168.0.0/16	192.168.0.1	192.168.255.254	192.168.255.255	255.255.0.0

Note: Automatic Private IP Addressing (APIPA) uses addresses that range from 169.254.0.0 through 169.254.255.255. Although these addresses are safe, their use in Cisco documentation is not recommended.

公開文書用に予約されたIPアドレス

コードブロック内のコメント

設定例にはコメントも頻繁に記述されます。コメントは斜体で表示されます。これらは黒いテキストとしてのみ表示する必要があります。色はスクリーンショットに表示される場合以外は使用できません。コメントによって、設定の出力や使用されるコマンドについて、より詳細な説明が加えられます。設定例のコメントは、次のように記述されます。

```
!--- Define IPSec traffic of interest.
!--- This line covers traffic between the LAN segment behind two PIXes.
!--- It also covers the SNMP/syslog traffic between the SNMP/syslog server
!--- and the network devices located on the Ethernet segment behind PIX 515. access-list 101
permit ip 172.18.124.0 255.255.255.0 10.99.99.0 255.255.255.0
```

注：コードブロックの例を短くして、例の最後にスライダが表示されないようにすることをお勧めします。

関連情報

- [RFC 1918](#)
- [シスコテクニカルコンテンツスタイルガイド](#)
- [シスコテクニカルサポートおよびダウンロード](#)

翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。